

2020 年度
名古屋大学大学院環境学研究科 都市環境学専攻
博士前期課程 建築学コース
入学試験問題

専 門 科 目 I (計画系・設計製図)

【 設 計 製 図 】

一般選抜 (普通入試)
留学生特別選抜
社会人特別選抜

令和元 (2019) 年 8 月 20 日 (火) 14 : 40 ~ 18 : 40

受験番号	
------	--

注意事項

- 1) 本冊子は、この表紙および白紙 1 枚と、問題 3 枚の計 5 枚からなる。試験開始後、枚数を確認し、過不足があればすみやかに申し出ること。
- 2) 本冊子のホッチキス止めを外さないこと。
- 3) 試験開始後、本冊子の表紙に受験番号を記入すること。
- 4) 本冊子の他に、答案図面用紙 (ケント紙) 1 枚、エスキス用紙 (トレーシングペーパー) 1 枚、受験番号シールが配布される。
- 5) 試験終了後、答案図面用紙の裏面右上に受験番号シールを貼ること。
- 6) 答案は日本語で解答すること。
- 7) 試験終了の合図があったら、答案図面用紙、エスキス用紙、本冊子を製図板の上に置き、試験監督者の指示に従って退室すること。

設計製図

課題：地方小都市の駅舎と広場の設計

1. 趣旨

地方小都市にある駅の駅舎と広場を設計せよ。大都市都心部から私鉄で 30 分ほどの距離にある A 市は人口約 3 万人の都市であり、A 駅は 1 日平均乗車人数約 4 千人の特急停車駅である。A 駅は主要幹線道路に面し、公共施設等が集中する A 市の中心地区にある。A 市は、私鉄会社と共同で老朽化した駅舎を建て替え、まちの顔となる駅舎を計画することとした。ギャラリーや駅前広場で日常的にイベントが開催され、通勤や通学のための鉄道利用者だけでなく、多くの市民の居場所となる新たな駅の提案が求められている。

2. プログラム

1) 駅舎の延床面積は 900 m²程度、階数は 2 階、構造は自由とする。必要諸室とその規模は、下記の条件を満たすこと。

2) 必要諸室

① 駅機能

- ・ 改札、券売所、窓口
- ・ 待合スペース：30 m²
- ・ 事務室（駅長室、倉庫を含む）：70 m²
- ・ 駅員休憩室：15 m²× 2 室
- ・ ロッカー、自販機コーナー：適宜
- ・ コンコース、階段、エレベータ：適宜

② 共用スペース

- ・ ギャラリー・交流スペース：120 m²
- ・ 観光案内所：30 m²
- ・ 売店・直販所：100 m²
- ・ カフェ：100 m²（厨房・カウンターを含む）
- ・ コワーキングスペース：180 m²（利用者が自由に仕事や勉強を行い、交流できるスペース。受付を兼ねた管理事務室 20 m²を含む）
- ・ 便所（多機能便所を含む・コンコースからアクセスできること）
- ・ 機械室：30 m²

3) 外部空間

- ・ 駅前広場：屋外空間と屋内空間の連続性を考慮すること
- ・ 駐車場や駐輪場は敷地外に設けられるものとする

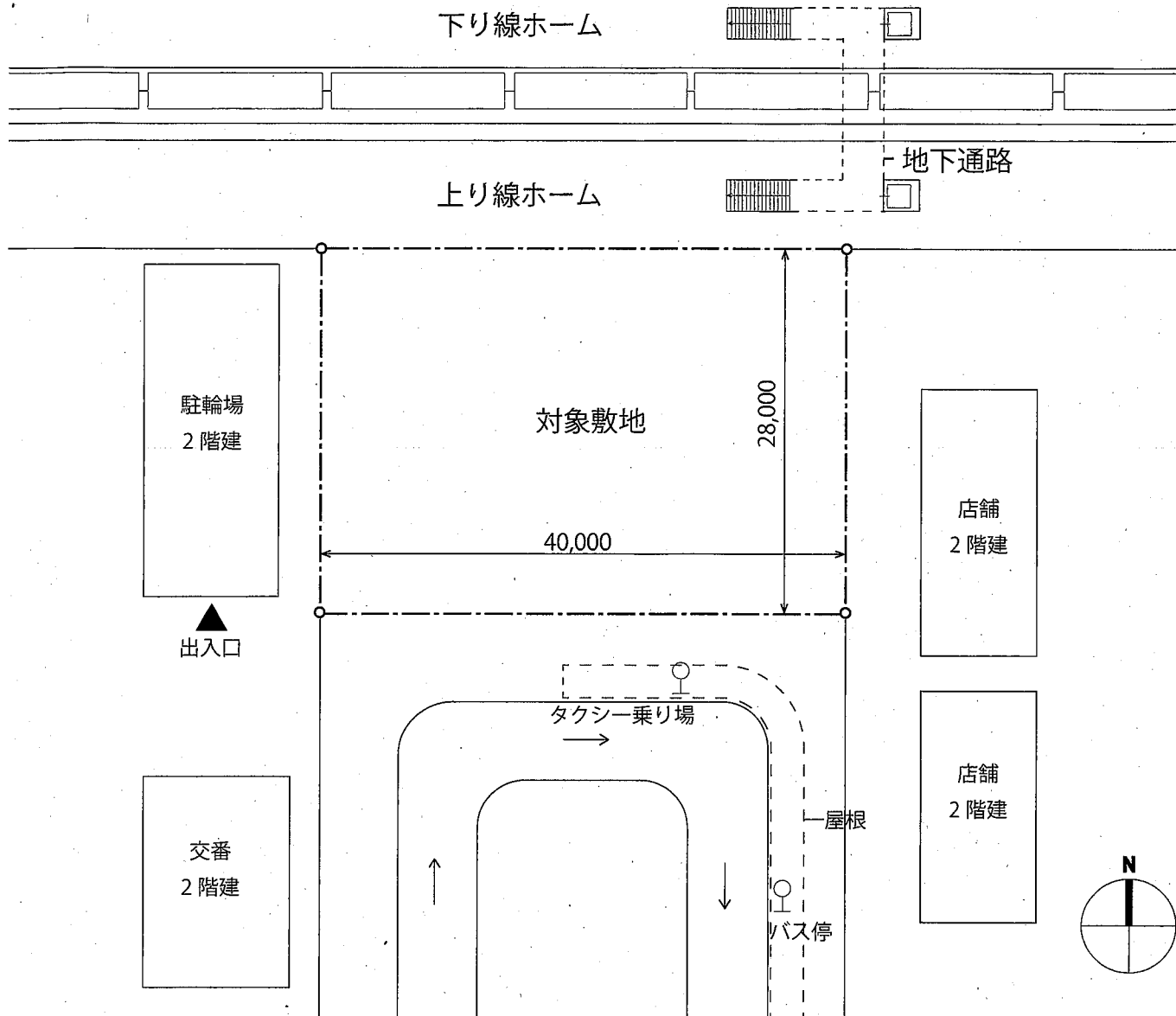
3. 敷地

- 1) 敷地は、A市の中心地であり、周囲には公共施設や商業施設が建ち並んでいる。
- 2) 敷地内は平坦であり、ホームとの高低差はない。
- 3) 駅舎コンコースは上り線ホームと同レベルで直結し、下り線ホームへは上り線ホームから階段・エレベータと地下通路によって繋がる。改札の位置は敷地内で適宜設定すること。
- 4) 敷地は、南側のロータリーに面しており、駅舎から、路線バスやタクシーへのスムーズなアクセスが求められる。
- 5) 敷地北側には、河川が流れており、その北の遠方には美しい山並みが広がる。
- 6) 用途地域：近隣商業地域（許容容積率 200%、許容建ぺい率 80%）。
斜線制限、日影規制は配慮しなくてよい。

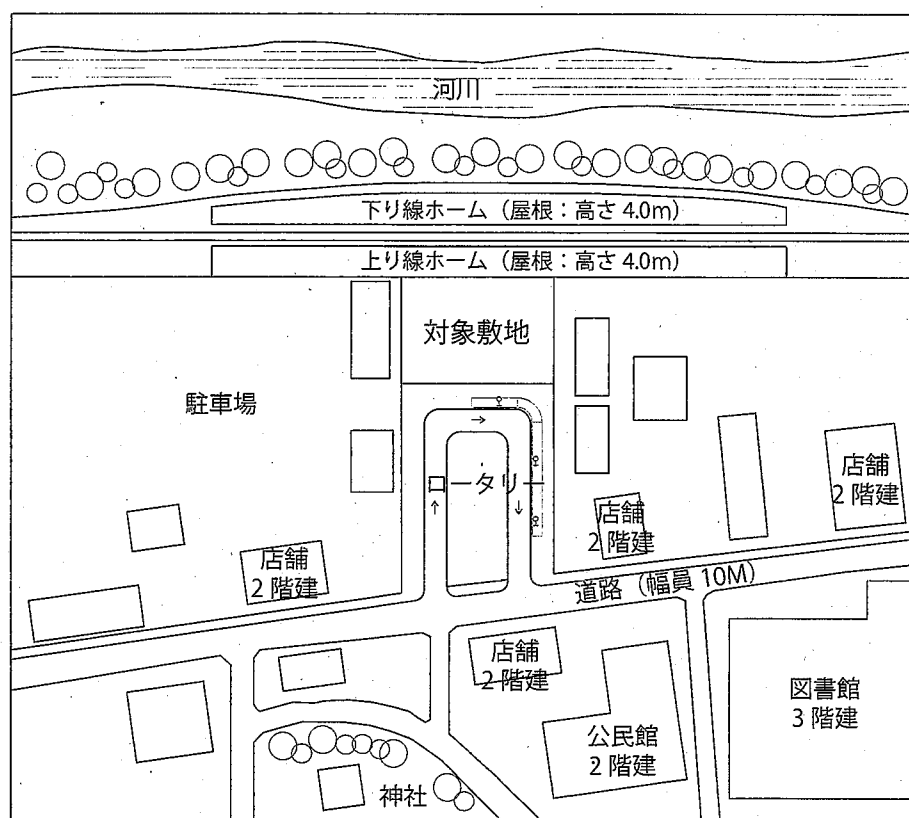
4. 所要図面

- 1) 配置図（ $S = 1 / 100$ ）：1階平面図・外構図を兼ねる。主要な家具や植栽を記入すること。
- 2) 2階平面図（ $S = 1 / 100$ ）：主要な家具を記入すること。
- 3) 断面図（ $S = 1 / 100$ ）：短手1面以上
- 4) 外観パース（南側外観を示すこと）：1面
- 5) 内観パース：1面以上
- 6) 設計主旨：200字程度の文字とダイアグラムによって設計主旨を示すこと。

以上



敷地図 S=1:500



周辺図 S=1:2000